

解
禁

新聞・テレビ・ラジオ
平成19年7月17日

福地ダムで台風4号による河川氾濫を防止！

記者発表資料

平成19年7月12日～14日にかけて、台風4号の影響により国管理7ダム周辺で多いところで合計約300mm、最大時間雨量59mmの降雨があり、今年6月以来、国管理7ダムすべてが再度満杯状態となりました。

今回の台風による大雨で、福地ダムでは一時的に水を貯めること（「洪水調節」といいます。）でダムが無かった場合に比べて、下流の流量を約80%低下させることができ、下流河川の氾濫を防止したと推測されます。

今後も大きな降雨があった場合など適宜情報提供させていただきます。

平成19年7月17日

内 閣 府

沖 縄 総 合 事 務 局

記 者 発 表

沖縄総合事務局記者クラブ

問い合わせ先

内閣府 沖縄総合事務局 開発建設部 流域調整課 課 長 与那覇 忍
流域調整課 管理係長 町田 宗久
電話番号 098-866-0031 (代表) 内線 3811
098-862-1457 (直通)
〒900-8530 那覇市前島二丁目21番地7号

台風4号による福地ダム の洪水調節効果 (平成19年7月12~14日)



<概要>

福地ダムでは、台風4号の影響により12日23時から14日3時まで累計245mm、時間最大37mm(福地ダム流域平均雨量)の大雨があり、14日0時2分に**最大の流入量247トン/秒を記録(この量そのまま下流に流れたら河川氾濫が起きていたと推測される)**し、その時には最大196トン/秒の水を一時的にダムに貯留し、**ダムが無かった場合に対して下流河川の水位を約1.9m(流量で約80%を)低下させたもの**と推測されます(ダム下流2km地点:川田付近)。



福地ダム 越流の状況

